

どんぐり山行通信 第127号

神成山 (かなりやま 320.9m)

2018年2月17日(土)
 晴れ
 参加者 20名



今回はいつもより1時間遅い午前7時出発。ところが鶴ヶ島 IC 近くで事故があり、渋滞を避けるため東松山 IC から高速に入る。その後のバスは順調に走り、車内では竹内さんから今日の予定や今後の山行計画についての説明があった◆下仁田 IC で高速をおりると今日の目的である神成山がよく見えた。この山は全長3kmに9つの小ピークからなる連山で、最高地点でも高さは320mしかないという。山全体の様子は戸隠山を小型にした感じだろうか。◆到着した宮崎公園で準備体操を済ませて出発。西中学校まで進み、その裏手から登山道に入ると神成城という山城跡に道がつけられていた。山道はアップダウンも少なくよく整備され、コース標識には「日本一きれいな登山路」と添え書きしてある。これから超える9つの峰には、1~9のピーク番号がつけられ、これを順に踏破していく◆尾根道の南側は断崖で展望がよく、上信鉄道や高速道路を隔てて稲含山を中心とした山並みが広がっていた。また、これから進む西方向には猫の耳のような形の鹿岳と四ツ又岳がよく見えた。尾根全体が東西ほぼ一直線状に伸びているので、この展望は最後までほとんど変わらない◆しばらく歩くと第2ピークの神成山山頂に着き、全員写真を撮る。さらに進むと宇芸神社跡の第4ピークとなり、ここには虫の巣や木の実などを並べたミニ博物館なるものがあった。オキナグサ保護地を過ぎると最終ピークの吾妻山に到着。小さい祠の周りで昼食とするが、おにぎりをほおぼっていると強い風が吹くようになり、雨雲も出てきたので足早に下山。ところが麓では逆に陽がさし、「大サボテンの家」付近の庭からはロウバイのいい香りが漂ってきた◆バスと合流し、「こんにやくパーク」に立ち寄って工場見学やコンニャク製品の試食バイキングを楽しむ。帰りの車中では、牛島さんがご自身の関係する「つるがしま里山サポートクラブ」の自然観察の冊子を紹介され、オリンピックで羽生結弦が金メダルをとったニュースも流れて帰りの車中は盛り上がっていた。(南雲記)



北市民セ 7:00 (一般道) → 東松山 IC 7:40
 → (甘楽 PA) → 下仁田 IC 8:50 → 宮崎公園着
 9:05 → 登山道入口 9:30 → 宮崎中学校 9:40
 → 本丸跡 10:00 → 神成山山頂 10:10 → 宇芸
 神社跡 10:40 → 吾妻山 11:15 着(昼食) 11:40
 発 → 山麓着 11:50 バス発 12:20 → こんにやく
 パーク 12:50 着 14:00 発 → (寄居 SA) → 鶴
 ヶ島 IC 15:15 → 北市民セ 15:30 @3000

